

冷たいそば

うどん

尾崎庵

もりそば

大もり

ざるそば

きしめんざる

海藻せいろ

茶そば

にしんざる

つけとろそば

細切ざるうどん

(野菜天付)

おろし蕎麦

(野菜天付)

天ざる

カレー南蛮せいろ

肉南蛮せいろ

けんちん汁せいろ

鴨南蛮せいろ

二、二〇〇円

一、六〇〇円

一、三〇〇円

一、三〇〇円

一、三〇〇円

季節もの

冷麦

冷しきつね

冷したぬき

冷し中華

一、三〇〇円

一、三〇〇円

一、三〇〇円

一、三〇〇円

冷しきなめこ

一、五〇〇円

冷し山菜

一、五〇〇円

冷しきのこ

一、五〇〇円

冷し力うどん

一、六〇〇円

お米は
北海道産の「ゆめびりか」を
使用させて頂いております。

天ぷらの海老は
メキシコ産高級天然エビ
「ブラウン」を

肉南蛮せいろ 二二〇円
けんちん汁せいろ 三〇〇円
鴨南蛮せいろ 四〇〇円

冷麦 二二〇円
冷しきつね 三五〇円
冷したぬき 三五〇円
冷し中華 三五〇円

冷し山菜 五〇〇円
冷しこなめこ 五〇〇円
冷し力うどん 六〇〇円
冷し五目中華 六五〇円
冷し天ぷら 二三〇〇円

セットもの

(全て蕎麦又はうどん付)

- 蕎麦屋の
カレー丼セット 一、五〇〇円
カレーライスセット 一、五〇〇円
玉丼セット 一、五〇〇円
親子丼セット 一、七〇〇円
かつ丼セット 一、七〇〇円
生姜焼きセット 一、七〇〇円
スタミナ弁当 一、七〇〇円
天丼セット 一、三〇〇円

ご飯大盛り十一〇〇円・麺類大盛十三〇〇円増し
※料金は全て税込です

『認め立て』
五立ての蕎麦を

ご賞味くださいませ

蕎麦は五立て

玄蕎麦の黒い皮を

剥いたばかりの

『ヌキ立て』

店内の石臼で

挽いたばかりの

『挽き立て』

朝に打ったばかりの

『打ち立て』

『茹で立て』

まごころを

温かいそばうどん

※料金は全て税込です

九五〇円

井もの

かけそば
きつね
たぬき

月見そば
玉子とじ
一一〇〇円

かき玉
一、二〇〇円
おかめ

あんかけ 二〇〇円

肉南はん
カレー南ばん
一、三〇〇円

鳥南ばん
二二〇〇円
力うどん

けんちんうどん
三五〇円

にじんそば
山菜そば
一、三〇〇円

山かけそば 三〇〇円

鴨南ばん
きのこそば
一、四〇〇円
一、三〇〇円

にしんそば
山菜そば
山かけそば

一、三〇〇円
一、三〇〇円
一、三〇〇円

カツカレー

二、六〇〇円

なめこそば
鴨南ばん

一、三〇〇円
一、四〇〇円

きのこそば
天ぷらそば

一、三〇〇円
一、三〇〇円

きしめん
日本五目そば

一、三〇〇円
一、九〇〇円

親子南ばん
おかめとじ

一、五〇〇円
一、五〇〇円

天とじ
チャンポンうどん
(半ライス付)

一、五〇〇円
二、〇〇〇円

コロッケ定食
天ぷら定食

一、二五〇円
一、二五〇円

合せフライ定食
カキフライ定食
(季節もの冬季限定)

一、三〇〇円
一、六〇〇円

定食

鍋もの

けんちん鍋うどん 一、五〇〇円

みそ煮込みうどん 一、五〇〇円

鴨鍋うどん 一、八〇〇円

だしは
鰹と
宗田そして
鯖節を
使用して
おります

牛鍋うどん 一、八〇〇円

鍋焼うどん 一、二〇〇円

ご飯大盛り十一〇〇円・麺類大盛十三〇〇円増し

尾崎庵

真そばの真とは^ま：

真面目にコツコツと

真物と真心の真からつけました

おのみもの

ビール（中）

生ビール（中）

生ビール（小）

日本酒（熱燗・常温・冷酒）

そば焼酎一合

そば焼酎一本（そば屋限定）
(焼酎は蕎麦湯割りです)

七五〇円

六五〇円

四五〇円

五五〇円

七五〇円

三〇〇円

三〇〇円

いも焼酎一本
本格米焼酎 尾崎庵
ソフトドリンク

五十年以上に渡り

そばつゆのかえしの作り方は

変わらず

超特選 ヒゲタのそば膳

伝統の割合で

煮えればなまで炊いて

大甕に入れて

ひと月以上寝かしてから使用

しております

天ぷらの油は

綿実油とサラダ油を

少しあげてあります

おつまみ

冷しトマト

六〇〇円

おすすめ 一品料理



手羽唐揚げ(5本)
650円



~~雑點の天ぷら(3尾)~~
1,500円



とり唐揚げ
700円



砂肝
650円



フライドポテト
600円



たこ唐揚げ
650円



鴨スモーク
600円

※写真はイメージです

※すべて税込です



おすすめ
一品料理

国産そば粉・実入り

国産大豆使用

夏季限定メニュー

生ゆば刺身 550円

イカ足下唐揚げ 650円

さつま揚げ 600円

軟骨唐揚げ 550円

ビアウィンナー 550円

冷しトマト 600円

そば豆腐 500円

※写真はイメージです



摩周そば

収穫量が少ないとから幻といわれる摩周そば。
全國のそば通をうならせる、
美味しいさのヒミツを探りました。

摩周そば Mashu Soba

道東・弟子屈町で育てられたブレントそば。町内
10軒の生産農家が共同で「摩周そば生産組合」を
作り、品質には充分注意して出荷しています。

幻の

摩周そば の こだわり

鮮やかなグリーン！

タネをまいてから収穫まで100日ほどかかるそばですが、摩周そばは収穫まで80日ほど。早めに刈り取り、畑で必ず地干しすることで美しい薄緑色のそばになるのです。地干しは乾燥の手間が増えるため他産地では敬遠されますが、長くそばの風味を楽しむことが出来ます。摩周そば最大のこだわりポイントです。

香りがばつぐん！

摩周そばの特長のひとつが、その香り。収穫後に農家一軒ごとに実が湿らないよう徹底管理をしながら、畑ごとに乾燥作業を行うきめの細かさが、豊かな風味を生み出しています。そば粉への製粉はもちろん石臼。小規模産地ならではの心配りも美味しいさの秘密です。

美味しい蕎麦の出来るまで



*5月 種まき



*乾燥作業は畑ごとに、水分量を見ながらつきっきりで行います。



*そば粉を挽く作業は電動の石臼で。町内のおそば屋さん限定で丁寧に挽いていきます。



*収穫後はすぐに「摩周そば乾燥工場」へ運ばれます。



*ゴミや石は丁寧に丁寧に何行程にも分けて取り除かれます。

（注）でしかがえこまち推進協議会（食・文化部会）
「誰もが自慢し、誰もが誇れるまち」を目指し、観光を機軸としたまちづくりを進める協議会です。
美味しい摩周そばをより楽しんでいただけるよう、本紙を作成いたしました。

■お問い合わせ えこまち事務局 015-482-2940